

平成31年死亡災害発生状況

静岡労働局 健康安全課

No	管轄	発生月 発生時間	業種 規模	事故の型 起因物	発生状況
1	沼津	1月 15時～16時	木材・木製品製造業 10人未満	はさまれ、巻き込まれ かな盤	自動4面かな盤で加工され、排出された角材の先端(21.0cm×10.6cm)と、同かな盤の排出側に設置されたコンベヤーの端部との間に、胸部をはさまれている被災者を別の作業員が発見した。ドクターヘリで病院に搬送されたが、その後、死亡が確認された。なお、自動4面かな盤の送給側・排出側には、角材を自動送給、自動排出するためのコンベヤーが設置されていた。
2	静岡	2月 15時～16時	林業 10人未満	飛来、落下 立木等	災害発生場所の山中にて、根が浮き上がり倒れかけたヒノキ(胸高直径約27cm)の伐木作業において、被災者はチェーンソーを用いて、ヒノキに受け口を作り、追い口を作ったところ、ヒノキの元口が3m程縦に裂け、元口が跳ね上がり、その後、被災者の頭上へと落下したものの。
3	富士	3月 6時～7時	小売業 10人未満	はさまれ、巻き込まれ 混合機・粉砕機	牧草と配合飼料を粉砕・混合し家畜飼料を製造するためのトラクターを動力源とした移動式のミキサー車で、被災者はミキサーから製造した家畜飼料の取り出しを行い、その後の運搬作業を別の作業員に引継いだ。引継いだ作業員が残存した飼料があったためミキサーを駆動させたところ、ミキサー内部にいた被災者がスクルーに巻き込まれて死亡したものの。
4	富士	3月 13時～14時	食料品製造業 10人未満	交通事故(道路) 乗用車・バス・バイク	被災者は自社商品を配送するため保冷車を運転中、県外の片側1車線の左カーブを直進し、沿道の立木に衝突して死亡したものの。
5	島田	5月 7時～8時	水産業 10人未満	おぼれ その他の乗物	シラス漁の準備のため、網を交換しようと船首から船尾に網を運んでいた被災者が漁船から海に転落し溺水により死亡した災害。網交換を被災者と共に担当する同僚が網を取りに行った被災者が船上からいなくなっていることに気が付き、船長が後方を運航していた船団の他の船に捜索を指示したところ10分足らずで海面に浮く被災者が発見され救助されたが、搬送された病院で死亡が確認された。被災者は救命胴衣を着用していなかった。
6	三島	3月 14時～15時	旅館業 10～29人	墜落、転落 階段・棧橋	被災者は、宿泊施設内の1階と2階の階段途中の踊り場に倒れていたところを発見され、救急搬送されたが死亡したものの。目撃者はいないが、清掃等の用務のため階段を移動していたところ、何らかの理由で転落したものと考えられる。
7	浜松	6月 4時～5時	小売業 50～99人	交通事故(道路) 乗用車・バス・バイク	片側一車線の直線道路において、被災者が新聞配達のため運転するミニバイクと軽ワゴン車が衝突し、被災者は頭などを強く打ち、搬送先の病院で死亡が確認されたものの。
8	浜松	7月 9時～10時	その他の建設業 10人未満	崩壊、倒壊 機械装置	被災者は、出張先で廃棄するプレスブレーキの搬出作業のため、当該機械をジャッキアップし、機械の下に枕木を入れた後ジャッキを下したところ、機械がジャッキの操作をしていた被災者の方向に倒れ、下敷きになり死亡したものの。
9	沼津	7月 10時～11時	窯業土石製品製造業 10～29人	墜落、転落 トラック	被災者は、コンクリートミキサー車を洗浄のため、生コン投入口のホップからドラム内に入りドラム内面に付着したコンクリートを研っていた。当該作業を終えホップから出ようと、上半身を出したところ、約3m下のスロープに墜落し死亡したものの。

No	管轄	発生月 発生時間	業種 規模	事故の型 起因物	発生状況
10	浜松	8月 12時～13時	清掃・と蓄業 10～29人	墜落、転落 作業床・歩み板	ビルの屋上の貯水槽内部清掃作業において、被災者は貯水槽の外観を写真撮影していたところ、屋上の端部より約16m下の地面に墜落したものの。
11	浜松	9月 8時～9時	土石採取業 10～29人	はさまれ、巻き込まれ コンベア	被災者は、土砂を運搬するベルトコンベア(傾斜になっているもの)を、ボタン事務所というベルトコンベアから離れた場所で、監視業務を行っていた。班長が、事務所に無線連絡を入れたが、応答がないことからベルトコンベアを確認しに現地に向かったところ、ベルトコンベアの下部にあるロール部分とベルトとの間に仰向けになって挟まっている被災者を発見したものの。
12	浜松	11月 15時～16時	建築工事業 10人未満	墜落、転落 足場	木造2階建て住宅の改修(塗装塗り替え、屋根補修等)工事現場において、屋根瓦のしっくい塗り替え工事作業中、高さ5mの足場から転落したものの。目撃者はいないが、屋根に置いてあった物を取ろうとして手すりに乗ったところ転落したものと推定される。
13	磐田	10月 15時～16時	道路貨物運送業 10～29人	交通事故(道路) トラック	被災者はトレーラーを運転し片側1車線の県道(静岡県外)を南から北へ向かって走行していたところ、左カーブを曲がり切れず対向車線にはみ出して横転し、対向してきた大型トラックと正面衝突したものの。 被災者は頭を強打して死亡、大型トラックの運転手は右足骨折の重傷を負った。
14	島田	9月 10時～11時	鉄鋼業 10～29人	感電 炉窯	工場内の鉄製スクラップを融かすための高周波電気炉が設置されている炉体室で、被災者が倒れているのを近くで作業していた同僚が発見した。救出後、すぐに救急搬送したが、死亡が確認されたものの。 被災者が発見された場所は、作業中立ち入りが禁止されており、どのような経緯で当該場所にいたのかは不明である。
15	静岡	11月 10時～11時	金属製品製造業 10～29人	崩壊、倒壊 金属材料	工場内で2回程大きな音が聞こえたため、音が聞こえた方を確認すると、8段に積まれていた鋼材(トラス材)が崩れ落ち、近くにいた被災者が鋼材の下敷きとなり、右側頭後頭部から出血しているところを発見されたもの。 発見時、崩れた鋼材(トラス材)の上に床上操作式天井クレーン(2t)が別の鋼材(V材)を吊った状態で止まっていた。
16	静岡	11月 11時～12時	土木工事業 10人未満	火災 その他の危険物・ 有害物等	橋桁の塗替塗装工事のため吊り足場を設置し、剥離剤を用いて既設塗膜の剥離作業を行っていたところ、吊り足場内で火災が発生し、消防の消火活動中に上記被災者が足場内から発見された。また、火災発生現場から南側に50m近く離れた吊り足場内で別の作業を行っていた10名が、火災発生現場の風下側で作業をしていたため、煙に巻き込まれ一酸化炭素中毒、火傷等を負ったもの。
17	静岡	3月 2時～3時	その他の建設業 10～29人	その他 起因物なし	新築工事中の工場1階室内で鎚死したところを発見されたもの。